

プログラミングスクールを比較する65の基本チェックリスト

大カテゴリー	番号	項目	Yes/No
学習環境 サポート体制	1	オンラインで受講できる	
	2	教室利用(通学での受講)が可能である	
	3	早期の時間帯(～9時)でも質問や授業に対応している	
	4	夜遅い時間帯(21時以降)でも質問や授業に対応している	
	5	学習計画やカリキュラムをオーダーメイドで作成してもらえる	
	6	卒業後も教材を閲覧・利用できる	
	7	延長サポートがある	
	8	チャットで質問できる	
	9	チャットには、24時間いつでも質問を投稿できる	
	10	口頭にて、技術的な質問をできる機会がある	
	11	カリキュラムや公式教材以外の技術的な質問もできる	
	12	エンジニアから教えてもらえる環境がある	
	13	エンジニアと1対1の授業を受けられる	
	14	メンターや講師の採用条件に開発経験年数を求める項目がある	
	15	講師やメンターを指名できる	
	16	モチベーション管理を行う専任のメンターや講師がいる	
	17	学習の進捗管理を行う専任のメンターや講師がいる	
	18	学習の進捗が滞った際に備えてフォロー体制が整っている	
	19	講師やメンターによる、対面でのメンタリングの機会がある	
	20	現職に就いた状態で受講できる	
	21	土日限定の受講も可能である	
	22	スマホで利用可能な教材が用意されている	
	23	Windows PCでも受講できる	
	24	PCをレンタルできる	
カリキュラムの質	25	入会前に実際の教材をお試しできる機会がある	
	26	カリキュラムの中に、チーム開発(受講生同士)を経験できる内容が含まれている	
	27	カリキュラムの中に、学んだ知識を活かして、具体的なサービスや作品を制作できる内容が含まれる	
	28	オリジナルサービスの制作過程において、エンジニアに相談でき、アドバイスをもらえる	
	29	オリジナルサービスの制作に専念できる	
	30	教科書の内容は、検索力が身に付く設計になっている	
	31	資格を取得できるコースがある	
	32	GitHubの使い方を教えてもらえる	
	33	Rubyを学べる	
	34	Pythonを学べる	
	35	Javaを学べる	
	36	PHPを学べる	
	37	AI(人工知能)を学べる	
	38	Swiftを学べる	
	39	Illustratorを学べる	
	40	Photoshopを学べる	
	就職・転職支援	41	転職特化型スクールである
42		就職・転職活動期間の前に3ヶ月以上の学習期間がある	
43		短期間(2ヶ月間以内)でITエンジニアに就職できる	
44		独自の求人情報にアクセスできるサービスがある	
45		国家資格「キャリアコンサルタント」保有スタッフに相談できる	
46		エンジニアに、就職や転職などキャリアに関する相談ができる	
47		就職・転職活動対策として、模擬面接の相手をしてもらえる	
48		就職・転職活動対策として、履歴書の添削をしてもらえる	
49		東京と大阪以外で就職活動を行う場合でも、就職・転職活動のサポートをしてもらえる	
50		31歳以上の方も就職・転職活動のサポートを受けられる	
料金の適正さ	51	クレジットカード払いが使える	
	52	分割払い(銀行振込 or 引き落とし)に対応している	
	53	教育訓練給付制度の指定講座がある	
	54	途中解約をする際に適用される返金制度がある	
	55	無料で受講できる	
	56	違約金なしで退会できる	
ロコミ 評判	57	プログラミングチャンネル上にロコミが掲載されている	
その他	58	受講生同士で知り合える機会がある	
	59	住居の提供サービスを受けられる	
	60	31歳以上も受講できる	
	61	学生も受講できる	
	62	18歳未満でも受講できる	
	63	プログラミングや数学の知識がなくても入会できる(事前の選抜試験がない)	
	64	無料説明会など、入会前に、講師やスタッフにカリキュラムやサービスについて質問できる機会がある	
	65	保育園に申し込む際に「就学」と申請できる	